第２０３回（臨時）代議員会議事録

第２０３回（臨時）代議員会が、令和８年９月１２日（土）１５時００分より、愛知県名古屋市中村区平池四丁目６０番１２号、名古屋コンベンションホール３階ホールにおいて開催され、１５時３４分に閉会した。

代議員総数	２１４名	出席代議員数（開会時）	１８５名
議決権の総数	２１４個	出席議決権数（開会時）	１８５個
		（本人出席５９名、代理行使１２６名）	

議　　長	野　田　正　治（欠席）
副 議 長	浅　井　清　和（議長職務者）、山　根　則　夫
出席理事	大　輪　芳　裕、大　石　明　宣、西　脇　　毅、小　林　邦　生
	加　藤　雅　通、田那村　　收、浦　田　士　郎、渡　辺　嘉　郎
	河　村　英　徳、舩　橋　克　明、山　室　　理、髙　橋　昌　久
	髙　田　統　夫、今　泉　和　良
欠席理事	松　浦　誠　司、岡　本　　晃、春　原　晶　代、加　藤　　豊
監　　事	樫　尾　富　二、山　本　和　彦（欠席）、櫻　井　義　也（欠席）

議事録作成者　　佐　伯　知　美

開　会

定刻に至り、野田正治代議員会議長が欠席のため、浅井清和副議長が議長の職務を行い、１５時００分、開会を宣言した。

浅井清和議長職務者は、受付状況及び提出された委任状を確認し、開会時における本人出席代議員５９名並びに代理人による議決権行使に係る代議員１２６名、合計１８５名の出席を確認した。出席した代議員の議決権の数は１８５個であり、総代議員の半数を超えていることから、会議が成立している旨を宣言した。

委任状による議決権の代理行使については、欠席する代議員が、当日会場に出席する任意の代議員を代理人として指定し、当該代理人が委任者の議決権を行使する方法により行った。提出された委任状は、代理権を証明する書面として保管することとした。

また、開会後に会場へ出席した代議員については、その出席時刻以後の採決における出席代議員及び議決権の数に加算し、代理人による議決権行使との重複が生じないよう、各採決時点で出席状況及び議決権の数を確認することとした。

【 議事録署名人の指名 】

議事録署名人については、代議員会議事規則第６６条に則り、浅井清和議長職務者が以下の２名を指名した。

議席番号　　４番　　清水　誠司（安城市）
議席番号　１３２番　　尾之内博規（知多郡）

【 会長挨拶 】

大輪芳裕会長より挨拶があった。

議　事

引き続き議事に入り、第１号議案から第３号議案までの補欠選挙については、川原昌巳選挙管理委員会委員長が選挙の取り回しを行った。

第１号議案　愛知県医師会理事選任の件

名古屋地区の理事１名の空席に対し、届出候補者は槇村　進君１名であり、定数を超えていないことから、川原昌巳選挙管理委員会委員長は、公益社団法人愛知県医師会選挙規則第４１条に則り、投票によらず槇村　進君を理事当選人と決定し、浅井清和議長職務者に報告した。

浅井清和議長職務者は、槇村　進君を理事に選任することについて議場に諮った。採決時における出席した代議員の議決権の数は１９８個（本人出席７３個、代理人による議決権行使１２５個）であった。

採決の結果、賛成１９７個、反対１個〔うち代理人による議決権行使は、賛成１２５個、反対０個〕となり、所定の多数をもって、槇村　進君を理事に選任することを決議した。

第２号議案　日本医師会代議員補欠選出の件

名古屋地区の日本医師会代議員１名の欠員に対し、届出候補者は髙田統夫君１名であり、定数を超えていないことから、川原昌巳選挙管理委員会委員長は、公益社団法人愛知県医師会選挙規則第４１条に則り、投票によらず髙田統夫君を日本医師会代議員当選人と決定し、浅井清和議長職務者に報告した。

浅井清和議長職務者は、髙田統夫君を日本医師会代議員に選出することについて議場に諮った。採決時における出席した代議員の議決権の数は１９８個（本人出席７３個、代理人による議決権行使１２５個）であった。

採決の結果、賛成１９８個、反対０個〔うち代理人による議決権行使は、賛成１２５個、反対０個〕となり、所定の多数をもって、髙田統夫君を日本医師会代議員に選出することを決議した。

第３号議案　日本医師会予備代議員補欠選出の件

名古屋地区の日本医師会予備代議員１名の欠員に対し、届出候補者は立松　康君１名であり、定数を超えていないことから、川原昌巳選挙管理委員会委員長は、公益社団法人愛知県医師会選挙規則第４１条に則り、投票によらず立松　康君を日本医師会予備代議員当選人と決定し、浅井清和議長職務者に報告した。

浅井清和議長職務者は、立松　康君を日本医師会予備代議員に選出することについて議場に諮った。採決時における出席した代議員の議決権の数は１９８個（本人出席７３個、代理人による議決権行使１２５個）であった。

採決の結果、賛成１９６個、反対２個〔うち代理人による議決権行使は、賛成１２５個、反対０個〕となり、所定の多数をもって、立松　康君を日本医師会予備代議員に選出することを決議した。

なお、第１号議案から第３号議案までにより選任又は選出された者の任期は、それぞれ前任者の残任期間とした。

第４号議案　顧問委嘱に関する件

大輪芳裕会長より、公益社団法人愛知県医師会定款第６２条の規定に基づき、前愛知県医師会長の柵木充明先生を顧問に委嘱したい旨の説明があった。

浅井清和議長職務者は、本件について議場に諮った。採決時における出席した代議員の議決権の数は１９９個（本人出席７４個、代理人による議決権行使１２５個）であった。

採決の結果、賛成１９９個、反対０個〔うち代理人による議決権行使は、賛成１２５個、反対０個〕となり、所定の多数をもって、柵木充明先生の顧問委嘱について原案どおり承認することを決議した。

閉　会

全ての日程を終了し、浅井清和議長職務者は、出席代議員の協力に謝意を述べ、１５時３４分、閉会を宣言した。

以上、議事の経過の要領及びその結果を明確にするために本議事録を作成し、代議員会議事規則第６６条に則り、議長の職務を行った浅井清和副議長及び同人が指名した２名の代議員（議事録署名人）が記名押印する。

議長職務者（副議長）　浅井清和

議事録署名人　清水誠司

議事録署名人　尾之内博規